

# 上野原縄文の森 だより

UENOHARA JOMON NO MORI

2006.4  
vol.10

上野原縄文の森だより



上野原縄文の森だより



上野原縄文の森  
だより



上野原縄文の森  
だより



上野原縄文の森  
だより



上野原縄文の森  
だより



上野原縄文の森  
だより



上野原縄文の森  
だより



上野原縄文の森  
だより



上野原縄文の森  
だより

祝  
上野原縄文の森  
第10号発行  
だより



第15回企画展

新発見!

# かこしまの遺跡

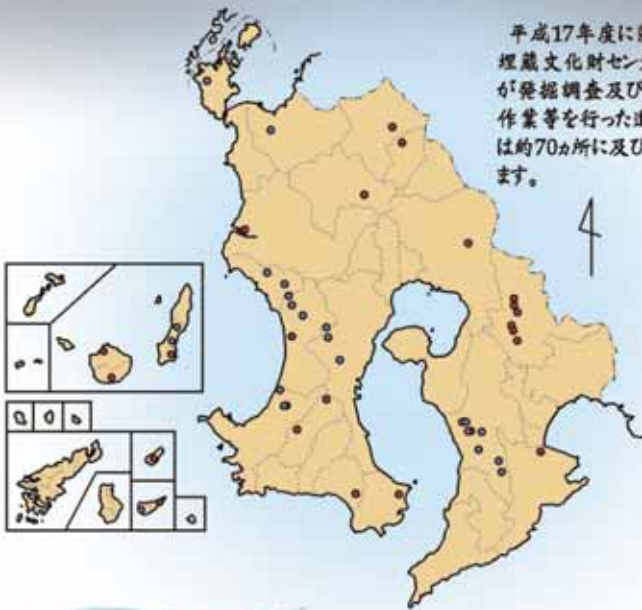
2006



～鹿児島県立埋蔵文化財センター速報展～

平成18年4月1日(土)～平成18年7月9日(日)

県立埋蔵文化財センターでは、自動車道建設等に伴う発掘調査を実施し、発掘調査で得られた遺跡のすべての情報を記載した報告書を作成しています。今回の企画展では、埋蔵文化財センターが平成17年度に調査した遺跡を紹介しています。



平成17年度に県立埋蔵文化財センターが発掘調査及び整理作業等を行った遺跡は約70ヵ所に及びます。

18年度開催の企画展は・・・

第16回企画展

「縄文海進と錦江湾の考古学

～6,000年前の地球温暖化～

平成18年7月15日(土)～11月12日(日)

第17回企画展

「新種子島空港開港1周年記念展

～熊毛の考古学,

南の島の最古の土器～

11月18日(土)～平成19年3月31日(日)

## 森の逸品

上小原古墳群では、前方後円墳1基、円墳20基、地下式横穴4基が確認されています。

前方後円墳の近くから樽形はそう・杯・はそうの3点の須恵器がまとまって発見されました。

はそうはお酒などをそそぐ器といわれており、胴部にあけられた孔に竹管などをさして使われたと考えられています。

鹿児島では古墳時代の須恵器の窯跡がないため、これは、大阪府南部窯跡群(陶邑窯)から運ばれたものと考えられています。

⑧樽形はそう



上小原古墳群(串良町)



新企画

入学おめでとう!

平成18年度から、これまで以上に多くの方に  
ご利用いただけるように **もいもい一年生カード**  
をつくりました。これは、県内の小学一年生  
を対象にした上野原縄文の森と  
霧島アート(湧水町)との共通  
の利用料金無料(霧島アートの森は常設展のみ)  
のカードです。また、カードにそれぞれ  
の施設でスタンプを押して4個集めると  
すてきなプレゼントがもらえます。



鹿児島県霧島アートの森  
～五感で楽しむ自然豊かな現代美術館～

さあ、きみも **もいもいカード**

(小学一年生無料カード)

をもらおう!



ほく・わたしのあゆみ

さあ、スタートだ!

がんばれ!あとすこし

おめでとう!きょうからきみはもいもいはかせだ

有効期限: 年 3月31日

入学おめでとう もりもり1年生カード

小学校

1ねん( )くみ

・このカードは、うえのはらじょうものもりときりしまアートのもりでつかえます。  
・うけつけにこのカードをだしてスタンプをもらいましょう。  
・4つスタンプをあつめるとすてきなプレゼントがもらえます。

保護者の方へ  
・本人の利用料金が 無料 になります。  
(アートの森では常設展に限ります)  
・保護者同伴を原則とします。  
・県内の小学1年生に限ります。

カードは受付でもらえるよ!

**もいもいカード** (小学一年生無料カード)



平成17年度「どんぐり倶楽部この一年」

- 6月 薫蒸研修「復元集落の竪穴住居」  
主催事業「アートバルーンを作ろう」
- 7月 薫蒸研修「復元集落の竪穴住居」
- 8月 主催事業「こま・風車作り」
- 9月 主催事業「ネイチャーゲームとそうめん流し」
- 11月 主催事業「たこ作り」  
吉野ヶ里歴史公園「収穫祭」出展
- 12月 主催事業「秘密基地作りと竪穴住居の薫蒸」  
研修「電力について学ぶ」(川内原子力発電所見学)
- 1月 主催事業「お手玉・めんこ作り」
- 3月 研修「縄文料理」



以上の他に、総会や月1回の理事会・定例会、縄文の森主催事業のサポートを行ってきました。

親子のふれあいを中心とした体験活動をととして、これからも利用者みなさんの思い出づくりのお手伝いのできたらと考えております。



上野原縄文の森支援友の会  
会長 植村 春人



## 縄文の森秋まつり

10月23日(土)、24日(日)に縄文の森「秋まつり」を盛大に開催しました。祭りの広場会場では、「縄文の名工になろう」と題した体験コーナー、音楽祭、フリーマーケットなどがあり、また初日には、「ウォーキングin上野原縄文の森」も開催し、さわやかな秋空の下、参加した方、訪れた方々は縄文の森を満喫した日となりました。今年の秋まつりもをうご期待!



## 縄文の体験in吉野ヶ里

11月12日(土)、13日(日)に佐賀県吉野ヶ里歴史公園で行なわれた「収穫祭」の九州を代表する縄文・弥生の遺跡が大集合するイベントに、昨年に続き上野原縄文の森も参加してきました。弓矢づくりや石斧づくり、「葉石」での石蒸し芋の振る舞いに訪れた方々は、大満足! 上野原縄文の森をPRできたイベントでした。



## 第13回企画展講演会

11月12日(土)、「考古学からみた火山と地震と洪水の災害」と題して県立埋蔵文化財センター新東見一次長による講演会を開催しました。自然災害が語る歴史の教訓が、現代の私たちにきびしい環境の中で生きるために何をすべきか、考えさせられ、聴講した出席者は、熱心に聞き入っていました。



## 文化財を守れ! 防火・防災訓練

1月25日(水)、上野原縄文の森では、「文化財防火デー」を前に防火・防災訓練を行いました。この日は、これまで復元集落の竪穴住居からの出火を想定した訓練でしたが、館内からの出火を想定して行いました。展示館職員、埋蔵文化財センター職員による入館者の避難誘導、非常持ち出し書類の搬出、初期消火などの訓練を行いました。



## 第14回企画展講演会

3月11日(土)、第14回企画展「新発見! かごしまの遺跡 2006~鹿児島県立埋蔵文化財センター連報展~」の講演会「平成17年度調査成果報告」を開催しました。技水茂樹文化財主事が上水流遺跡(南さつま市金峰町)八木澤一郎文化財主事が堂園遺跡(川辺郡川辺町)東和幸文化財主事が山ノ中遺跡(鹿児島市西別府町)を、それぞれ発掘調査の成果を写真で紹介しました。また調査に伴う裏話もあったりと、会場は笑い声に響かれています。

新市霧島市誕生記念  
「国分縄文の森駅伝大会」

3月12日(日)、雨空の中、上野原縄文の森では、霧島市主催第15回国分縄文の森駅伝大会が開催されました。今大会は新市霧島市誕生記念の大会となり、県内外からたくさんの方が縄文の森で新緑を肌で感じ駆け抜けました。また「特産品等の販売」「お楽しみ抽選会」「縄文体験コーナー」などもあり、参加選手は、もちろん、観客、応援の皆さんも楽しめた一日となりました。

平成17年度  
1日縄文人体験

## 11/19(土) 第3回「木の実や葉っぱを使って」

この回は、自然の植物を使って布に染色をする体験をしました。園内の草木を見つけて「染液」づくりから始まり、布に染めるまでのいくつかの作業をこなし、色とりどりのオリジナルハンカチなどを作りあげました。また、ドングリの飾りもの(ドングリアート)も、かわいい作品となり微笑ましい光景でした。

## 12/17(土) 第4回「クリスマスアートと正月飾り」

クリスマスを目前にこの回は、「クリスマスリース」と正月を迎える「ミニ門松」づくりを体験しました。やはりこの日は、もう参加した皆さん気持ちもわくわくで、作業もすすいと進み、見事な出来上がりの作品ばかりでした。さっと、今回の作品は毎年クリスマスと正月にお目見えすることでしょう。

## 1/7(土) 第5回「大空に夢をのせて」

お正月といったら、やっぱり凧あげと羽子板。この回は前回の「ミニ門松づくり」に続いてより正月を味わってもらおうと「凧づくり」と「羽子板づくり」を体験しました。みんな、凧と羽子板に思い思いの絵を描いて、気持ちは大空へ... なかなか、最近は見られない光景ですが手作りともあって貴重な楽しい遊びの体験となりました。





# 平成18年度上野原縄文の森イベント案内

## 縄文の森春まつり

期日 5月3日(水)～5日(金)  
内容 「若者の音楽祭」「体験コーナー」  
「縄文出店」「縄文食を味わおう」等

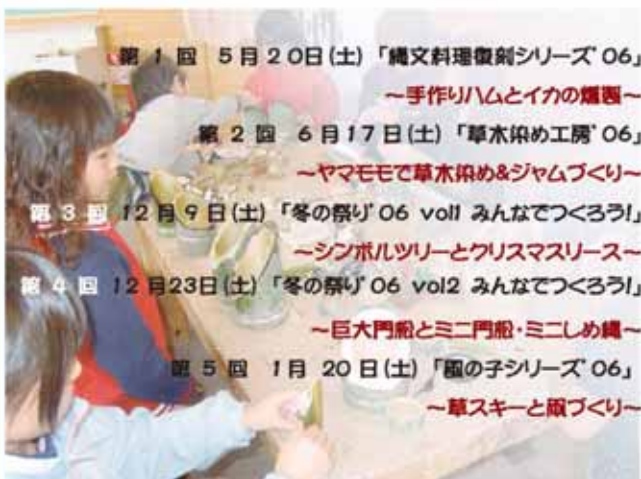


## 縄文の森秋まつり

期日 10月28日(土)・29日(日)  
内容 「ウォーキングin上野原縄文の森」  
「若者の音楽祭」「体験コーナー」  
「縄文出店」等



## 1日縄文人体験



- 第1回 5月20日(土)「縄文料理復刻シリーズ06」  
～手作りハムとイカの燻西～
- 第2回 6月17日(土)「草木染め工房06」  
～ヤマモモで草木染め&ジャムづくり～
- 第3回 12月9日(土)「冬の祭り06 vol1 みんなでつくろう!」  
～シンボルツリーとクリスマスリース～
- 第4回 12月23日(土)「冬の祭り06 vol2 みんなでつくろう!」  
～巨大門船とミニ門船・ミニしめ縄～
- 第5回 1月20日(土)「福の子シリーズ06」  
～草スキーと福づくり～

## 夏休み縄文キャンプ村

- 第1回 7月22日(土)・23日(日)
- 第2回 8月5日(土)・6日(日)
- 第3回 8月26日(土)・27日(日)

内容 「縄文料理・整穴住居宿泊体験」  
「カブトムシ合戦」「きもだめし大会」など



時間 1日縄文人体験 各回10:00～15:00  
縄文キャンプ村 各回13:00～翌日9:00  
場所 縄文の森 体験学習館  
参加費 1日縄文人体験 100円(保険料)、材料費別途  
縄文キャンプ村 1,300円(保険料、食費、材料費)  
定員 1日縄文人体験 各回40名  
夏休み縄文キャンプ村各回 8グループ

各回とも実施日の2週間前までに申し込んでください。(先着順)

### ★ ニュースポーツフェスティバルin上野原縄文の森

ニュースポーツ公開試技・一般参加者講習会  
期日 7月29日(土)・30日(日)

### ★ ふるさと再発見! 霧島山麓カルチャーツアー

霧島ふれあいセンター・みやまコンセル・アートとの関連事業  
期日 8月12日(土)

### ★ ミュージアムコンサートin上野原縄文の森

霧島国際音楽ホール主催「霧島国際音楽祭」  
期日 8月2日(水)

## サテーター縄文体験講座

- 5月14日 土器作り講座①(粘土採取)
- 6月4日 土器作り講座②(生地土作り)
- 7月2日 土器作り講座③(成形・文様)



- 9月3日 動物のランブシート作り
- 10月1日 ネイチャーアート体験(トングリアート)
- 11月5日 粘土で干支作り(成形)
- 12月3日 粘土で干支作り(着色)

- 1月14日 石器・石製品作り講座①
- 2月4日 石器・石製品作り講座②
- 3月4日 石器・石製品作り講座③

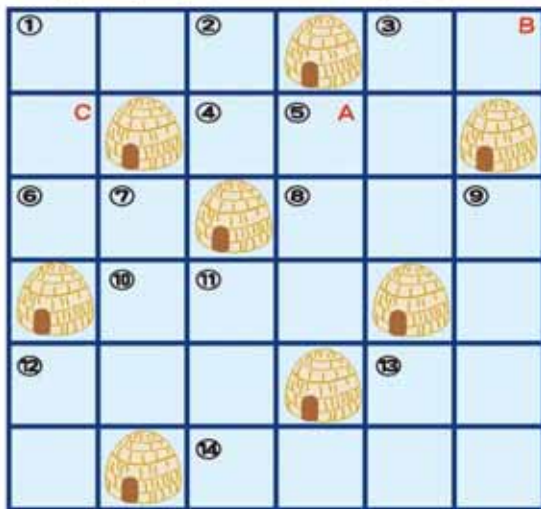
定員 各回20名



※内容によっては材料費がかかる場合もあります。  
詳しくは縄文の森までお問い合わせください



# じょうもんくろすわーど



## 正解者10名様に図書カードをプレゼント!

※正解者が10名を超える場合は、厳正なる抽選を行います。なお、当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

ABCの文字をつなげて答えて下さい。

### 応募要領

- ①はがきをご利用下さい。
- ②解答は右のようにお願いします。
- ③応募の締め切り  
平成18年5月31日(当日消印有効)
- ④送り先

年	氏	住	〒
齢	名	所	〇〇
			〇〇
			〇〇

〒899-4318

鹿児島県霧島市国分上野原縄文の森1番1号  
鹿児島県上野原縄文の森まで

### ワテのカギ

- ①〇〇〇〇サスベンス。
- ②〇〇植物⇄被子植物。
- ③(財)鹿児島県文化振興財団の月刊情報誌「イベントカレンダー〇〇〇」。
- ④ガミ〇〇〇。サンド・ペーパー。
- ⑦絵に色をつけるときに使うもの。
- ⑨縄文時代にもみられる棺。
- ⑪頭にがぶるもの。
- ⑫壺型。角筒型。
- ⑬〇〇食う虫も好き好き。

※前号の答えは、「イセキ」でした。

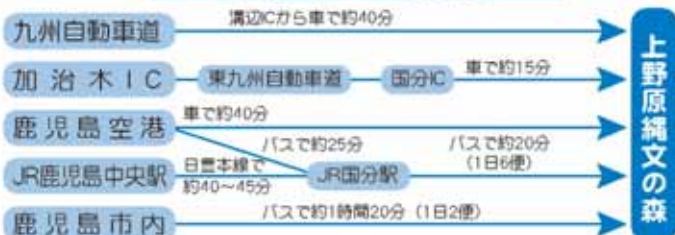
### ヨコのカギ

- ①ヤマ・サト・ソメイヨシノ...
- ③現在の愛媛県。
- ④車などを入れておく建物。
- ⑥話しゃ歌うときにだすもの。
- ⑧夏の代表的なくだもの。
- ⑩5月といえば、鯉〇〇〇。
- ⑫人をがたどった土で作られたもの。  
上野原遺跡からも出土しました。
- ⑬肉食でするといくちばしとがぎづめをもつ鳥。
- ⑭〇〇〇〇づくり。→平安時代の貴族の住宅の形式。



【開園時間】午前9時～午後5時  
【休園日】毎月曜日(休日の場合は翌日)  
(4月29日～5月5日は無休)  
12月30日～1月1日(年末年始)  
【利用料金】(団体は20名以上) ※展示案内の展示室・シアターのみ有料  
◆個人 小・中学生 150円 高・大学生 210円 大人 300円  
◆団体 小・中学生 120円 高・大学生 160円 大人 240円  
(県内の学校が教育課程等に基づき学習活動の一環として利用するとき等は減免措置有り)

### 交通のご案内



【編集・発行】財団法人鹿児島県文化振興財団 鹿児島県上野原縄文の森  
〒899-4318 鹿児島県霧島市国分上野原縄文の森1番1号 電話 (0995) 48-5701 FAX (0995) 48-5704  
URL <http://www.jomon-no-mori.jp> E-mail: [uenohara@jomon-no-mori.jp](mailto:uenohara@jomon-no-mori.jp)